このたびは、岩手ケーブルテレビジョンのインターネット接続サービス「ICTNET」へお申し込みいただ き、誠にありがとうございます。

本マニュアルは皆さまに快適なインターネットライフをお楽しみいただく上での設定例・確認事項 などが記載されておりますので、よくお読みいただき、いつでも参照のしやすいところへ保管してくだ さい。

確認とお願い

- 1. 昨今、インターネット上はウィルスの蔓延が進んでおります。ケーブルモデムとパソコンを LAN ケ ーブルで接続する前に、必ずウィルス対策作業を行ってください。ウィルス対策を行っていないパ ソコンを接続すると、ウィルスに感染する場合がありますので十分にご注意下さい。
- 2. 本マニュアルによる設定をはじめられる前に、ご使用のLANカードまたはLANアダプタをパソコン 本体へ、LANカードまたはLANアダプタに付属の取扱説明書などをご参照の上、正しくインストール してください。
- 3. 本マニュアルの「TCP/IP」の設定は一例です。LAN カードまたは LAN アダプタにより表記が異なりま すので、ご使用の LAN カードまたは LAN アダプタに付属の取扱説明書などをご参照の上、読み替え て作業を進めてください。
- Windowsのバージョン(98,98SecondEdition, Me,2000など)によりましては、LANアダプタまたは LANカードのドライバをバージョンアップする必要が生じる場合があります。あらかじめパソコン 本体または周辺機器の製造メーカー、販売店、ホームページなどでご確認いただき、最新のものをご 利用ください。
- 5. お客様への IP アドレスは DHCP 方式により任意に配布されており、お客様のパソコンが利用する IP アドレスは随時更新されます。お客様のパソコンが利用している IP アドレスを控えるなどの方法 により IP アドレスを固定してのご利用をされますと他のお客様に影響をおよぼしますので、IP ア ドレスを固定してのご利用は決してなさらないようお願いいたします。
- 6. スーパー並びにスーパープラス(多チャンネルサービス同時加入時)コースにご加入のお客様で、ケ ーブルモデムにパソコンを2台以上接続してご利用される場合は、別途ブロードバンドルーター等 を電気店等でご購入下さい。「パソコンの接続台数」とはケーブルモデムに接続されるまたはその可 能性のあるパソコンの台数であり、同時にインターネットに接続する台数ではありません。上記コ ースで複数台のパソコンを交互に接続されますと、IPアドレスの割り付けがうまくいかずインタ ーネットに接続できなくなる場合がありますのでご注意下さい。
- 7.保守(メンテナンス)情報、障害報告はホームページ並びにメールでご案内致しております。

ケーブルテレビのインターネット接続とは?

◆CATV 回線網を利用しております。

ケーブルテレビインターネットとは、電話回線の代わりにケーブルテレビの光ファイバーケーブルと メタルケーブル(同軸ケーブル)を利用したインターネット接続サービスです。

ケーブルテレビ局各社が独自に構築したケーブルテレビ網(伝送路)は、テレビ番組の配信に使用しています。この伝送路は双方向の通信にも対応しており、テレビとは別の周波数帯を利用してインター ネットもできるようにしたものです。

もともと大容量のデータ伝送を必要とする映像配信のために構築された伝送路設備ですから、インタ ーネットのデータ通信にも対応可能です。

◆常時接続
 ・定額料金

CATV インターネット接続サービスの特徴は、独自のケーブルテレビ網(伝送路)を使用して行うため、従来の電話回線によるインターネット接続サービスとは異なり、電話料金が一切かかりません。

今までは、「プロバイダ料金」、「電話料金」と2種類の費用がかかっていましたが、ケーブルテレビのインターネット接続サービスでは、1日24時間いくら利用しても安心の定額料金となります。

◆電話回線を使用しないインターネット接続

ケーブルテレビの配線を利用してインターネットすると言うことは、電話配線を一切さわる必要がな いということです。

建物内の電話配線は、電話以外の目的(ホームセキュリティやカメラ付きインターフォン等)で使われている場合がありますが、その場合 ADSL インターネットが、そのままでは使用できないこともあります。

しかしケーブルテレビインターネットなら、電話配線を使用しないので全く問題ありません。当然、 ISDN 回線のままでも問題なくご利用いただけます。 ケーブルモデムについて

◆ケーブルモデム

電話回線による既存のインターネット接続の場合は、パソコンはもちろん、モデムまたはターミナル アダプタもお客様自身で購入し、電話線と接続・設定されていたかと思います。

ケーブルテレビでのインターネット接続の場合、ケーブルテレビ網(伝送路)を利用して通信を行う ため、当社から専用のケーブルモデムを貸し出し、これを利用して通信を行います。

(ケーブルモデムの使用料は月々の利用料金に含まれております。)

◆基本的な取り扱いについて

- ・ケーブルモデムに別のパソコンやLANカード・無線LAN等の周辺機器を新たに接続する場合は、ケーブルモデムの電源を一度抜き差しして、CABLE ランプが点灯し、CABLE 側がリンクした後にパソコンや 周辺機器の電源を投入してください。
- ・ 雷が近づいてきたら、ケーブルモデムの電源と LAN ケーブルを外してください。
- ・同軸ケーブルから、雑音が入ると通信が行えなくなります。お客様自身が同軸ケーブルを外したり、同 軸ケーブルを継ぎ足したり絶対にしないでください。
- ・パソコンとケーブルモデムの設置場所が離れてしまう場合は、LAN ケーブルを延長するか無線 LAN を ご使用下さい。
- ケーブルモデムをテレビやラジオに近づけて使用されますと、受信障害を引き起こすことがありますので、離れた場所に設置してください。
- ・精密機器ですので、湿気や埃の多い場所、直射日光のあたる場所へは設置しないでください。風通しの 良い場所へ設置してください。
- ・ケーブルモデムへは、常時電源を供給してください。
- ケーブルモデムはお客様へ貸し出しているものです。貼ってあるシールをはがしたりせず、大切にお 取り扱い下さい。

お客様の作業

◆お客様の作業について

ケーブルモデムの取り付けは当社がお客様のお宅へお伺いし行います。その際、ケーブルモデムが正常に動作しているかの確認をいたします。

当社で行う作業はケーブルモデムの設置までです。(岩手ケーブルテレビジョンとお客様との責任分 界点はケーブルモデムのイーサネットコネクタです。)

ケーブルモデムが正常に動作しているのを確認させていただきますと、それ以降(LANボードの取付 や設定、ケーブルモデムとパソコンの接続やパソコンの設定)はお客様でご準備いただき、お客様で設 定いただく作業となります。

お客様側で設定が出来ない場合、別途パソコンのインターネット設定を有料にて行っておりますので、 その際は当社までご相談下さい。 接続するために必要なもの

ケーブルテレビインターネットに接続するには、以下に示すものが必要です。 お客様にて、ご準備願います。

- ・ パソコン等の端末機器
- ・ LAN ボードまたは LAN カード (10Base-Tイーサネットに接続できるもの。 10Mbps 超の高速サービス利用の場合は100Base-TX 対応のもの)
- ・ LANケーブル (ストレート)
- ・ インターネット接続用のソフトウェア(TCP/IP ソケット、ブラウザ、メーラーなど)

◆LAN ボード・カード、USB-LAN アダプタ

パソコンによっては、既に組み込まれている場合がありますので、ご自分のパソコンの取扱説明書な どでご確認の上、必要に応じご自分のパソコンのスタイルに合わせてご用意下さい。

LANボード等のドライバインストールにつきましては、各パソコン、LANボード等のマニュアルに従っ てインストールしてください。



▲LAN ボード (主にデスクトップパソコンに 使用します) (主にノートパソコンに使用します)



▲LAN カード

◆LAN ケーブル(10/100Base-TX イーサネットケーブル)



▲LAN ケーブル(ストレートケーブル) カテゴリー5以上、RJ-45 コネクタのもの

◆インターネット接続用のソフトウェア

Internet Explorer、Netscape Communicator 等ですが、これらのソフトウェアはパソコンに標準で搭載されている場合がほとんどです。

- ※機器類は形状などを参考とするために一例を示したものであり、機能的動作を保証するものではあり ません。
- ※LANボード(LANカードまたはUSB-LANアダプタ)のインストールにつきましては、各パソコン、LAN ボードのマニュアルに従ってインストールしてください。

(パソコンによっては、既に LAN ボードが組み込まれている場合があります。)

◆ケーブルモデムとパソコンの接続方法

ケーブルモデムはコース毎に、ライト及びレギュラーは同時に8台まで、スーパーは1台のパソコン がインターネットに接続できるようになっております。

下図のように、ケーブルモデムとパソコンを(ストレートケーブル)ケーブルで接続します。



パソコンを2台以上つなげる場合に必要なもの(ライト及びレギュラーコースの場合)

◆ハブ(10Base-Tもしくは100Base-TXイーサネットケーブルを接続できるもの)



▲ハブ(10Base-Tもしくは100base-TX対応のもの)

パソコンを2台以上つなげる場合に必要なもの(スーパーコースの場合)

◆ブロードバンドルーター(100Base-TX対応のもの)



▲ブロードバンドルーター

※機器類は形状などを参考とするために一例を示したものであり、機能的動作を保証するものではあり ません。

※ハブやブロードバンドルーターのご利用また設定方法に関しては自己責任にてお願いします。

◆ハブを使った接続方法

ライト並びにレギュラーコースでは、イーサネットハブをご用意頂く事により最大8台までのパソコ ンを同時にインターネット接続できます。



- ケーブルモデムとハブを接続する際、LANケーブルはハブの切替スイッチのあるポートに差し込むことを推奨いたします。接続に際して不明な点がありましたらハブの販売店などにお問い合わせください。
- 各パソコンの設定は、1台で接続する場合と変わりません。
- ハブの機種によっては、ケーブルモデム-ハブ間のLANケーブルはストレートでも使用可能な場合 があります。

◆ブロードバンドルーターを使った接続方法

スーパーコースの場合、ブロードバンドルーター等を用いることで複数台のパソコンを同時にインタ ーネットへ接続することが出来ます。また、ルーターには外部からの不正侵入を簡易的に防ぐ NAT 機能 が付いておりますので、ライト並びにレギュラーコースをご利用の場合もセキュリテイー強化の目的で ご利用出来ます。

※ ルーターのご利用に際してはネットワーク設定が必要となりますが、設定方法及び接続できないな どの問題につきましては当社のサポート対象外となりますので予めご了承願います。



ブロードバンドルーター接続例

● ブロードバンドルーターをご利用されますと、ブロードバンドルーターの持つローカル I P での接続となりますので、ネットワークゲームなど一部ご利用頂けないサービスが発生する場合があります。

● ルーターはCATV対応の機種であればご利用いただけます。

(ISDN用の機種はご利用頂けません。)

● ルーターのWAN側はDHCPサーバを参照する設定としてください。

● ブロードバンドルーターの設定によっては、「インターネット接続セットアップガイド」の設定があ てはまらなくなる場合があります。設定に関しては、ブロードバンドルーターのマニュアルに従って設 定してください。

その他

「インターネット接続セットアップガイド」は、お客様のパソコンにLANボード(LANカード)が既に 組み込まれており、設定が完了していることを前提に説明しております。

既にLANボードが組み込まれてあるタイプのパソコンでも、工場出荷時の状態でLANボードが認識されていない場合がありますので、パソコンの取扱説明書を参照の上設定を行ってください。

<u>購入時すでにWindowsXPが搭載され、かつLANアダプタが最初から</u> 内臓されているパソコンをお使いの場合は「TCP/IPの設定」 は必要ありません。「ブラウザの設定」から設定を始めて下さい。</u>

<u>Windows98/Me/2000からアップデートしたWindowsXPをお使いの場合</u> 又は、購入後にLANアダプターを追加したパソコンの場合は <u>TCP/IPの設定から行って下さい。</u>

TCP/IPの設定

WindowsXPのネットワーク設定をはじめられる前に、ご使用のLANカードまたはLANアダプタが正常 にインストールされていることを必ずご確認ください。

LAN ボード(カード)の取付・設定方法等は、製品に付属の取扱説明書をご参照ください。

1. 「スタート」ボタンをクリックします。



2. 「コントロールパネル」を選択し、クリックします。



3. 「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。



4. 「ネットワーク接続」をクリックします。



5. 「ローカルエリア接続」を右クリックし、「プロパティ(R)」をクリックします。



6. 「ローカルエリア接続のプロパティ」画面で「全般」のタブをクリックします。

「この接続は次の項目を使用します(0)」の「インターネットプロトコル(TCP/IP)」にチェックが入っていることを確認します。

「この接続は次の項目を使用します(0)」に必要としない項目がある場合は、項目のチェックをはずしてください。

「この接続は次の項目を使用します(0)」の「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択し、 「プロパティ(R)」をクリックします。

	🔺 ローカル エリア接続のプロパティ 🛛 ? 🔀	
	全般認証詳細設定	
	接続の方法	
	Realtek RTL8139 Family PCI Fast Ethernet NIC	
	構成(2) この接続は)太の項目を使用します(2):	① 確認
2 確認	 ✓ ★ インターネット プロトコル (TCP/IF) インストール()	③ 選択
	□ 接続時に通知領域にインジケータを表示する(W) OK キャンセル	④ クリック

 「インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ」画面で「全般」のタブをクリックします。
 「IPアドレスを自動的に取得する(0)」、「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する(B)」が選択 されているのを確認し、「詳細設定(V)」をクリックします。

	インターネット フロトコル (TCP/IP)のフロパティ ? 🗙	
	全般代替の構成	
①選択	ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IP 設定を自動的に取得することができます。サポートされていない場合は、ネットワーク管理者に適切な IP 設定を問い合わせ てください。	
	● IP アドレスを自動的に取得する(◎)	
	 〇 次の IP アドレスを使う(S): 	
の選択		
	● DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(B) ○ 2500 DNS サーバーのアドレスを(書う(E))	
	(優先 DNS サーバー(P):	_③ クリック
	代替 DNS サー/ヾー(<u>A</u>):	
	[詳細設定 \]	
	OK キャンセル	

「TCP/IP 詳細設定」画面で「IP 設定」のタブをクリックします。
 「IP アドレス(R)」にて「DHCP 有効」となっていることを確認します。
 「デフォルトゲートウェイ(F)」が空欄になっていることを確認します。

	TCP/IP 詳細設定		? 🔀
	IP 設定 DNS WINS オプシ		
	「IP アドレス(<u>R</u>)		
① 確認	IP アドレス	サブネット マスク	
	DHCP 有効		
		追加(<u>A)</u> 編集(E) 削除().	2
	デフォルト ゲートウェイ(E):		
②確認	ゲートウェイ	メトリック	
	● ● 自動メトリック(世)		
	インターフェイス メトリック(N):		
		OK *	キャンセル

「DNS」のタブをクリックし、「DNS」の設定を確認します。

「DNS サーバーアドレス(使用順)(N)」が空欄となっていることを確認します。

「以下のDNS サフィックスを順に追加する(H)」が空欄となっていることを確認します。

「プライマリ DNS サフィックスの親サフィックスを追加する(X)」にチェックが入っていること を確認します。

「この接続のアドレスをDNSに登録する(R)」のチェックがはずれていることを確認します。

	TCP/IP 詳細設定	? 🔀
	IP 設定 BNS WINS オプション	
① クリック	DNS サーバー アドレス(使用順)(<u>N</u>):	t
	追加(<u>A</u>) 編集(E) 削除(⊻)	1
	不適切な名前の解決に使用するオブションを選択してください。以下の設定は TCP/IP が使用可能になっている接続すべてに適用されます: ● プライマリおよび接続専用の DNS サフィックスを追加する(P) ▼プライマリ DNS サフィックスの親サフィックスを追加する(S)	
②確認 ———	○以下の DNS サフィックスを順に追加する(<u>H</u>):	t
	追加(D)	*
③確認	この接続の DNS サフィックス(S): この接続のアドレスを DNS (ご登録する(P) この接続の DNS サフィックスを DNS 登録(ご使う(U)	
	OK ¥	やンセル)

「WINS」のタブをクリックし、「LMHOSTS の参照を有効にする(L)」のチェックをはずします。

	TCP/IP 詳細設定 ? 🗙	
	IP 設定 DNS WINS オプション	
① クリック	WINS アドレス (使用順)(W):	
	1	
	追加(<u>A</u>)	
	MHOSTS の参照が有効になっている場合、TCP/IP が使用可能になっている接続すべてに適用されます。	
②確認	LMHOSTS の参照を有効にする(L) LMHOSTS のインボート(M)	
	NetBIOS 設定	
	● 既定値(£): DHCP からの NetBIOS 設定を使用します。 静的 IP アドレスが使用されてい る場合、または DHCP サーバーが NetBIOS 設定を提供しない場合は、 NetBIOS over TCP/IP を有効にします。	
	○ NetBIOS over TCP/IP を有効にする(N)	③ クリック
	○ NetBIOS over TCP/IP を無効にする(≦)	ſ
	 OK キャンセル	

以上で「TCP/IP」の設定は完了です。

WindowsXPのネットワーク設定をはじめられる前に、ご使用のLANカードまたはLANアダプタが 正常にインストールされていることを必ずご確認ください。

1. 「スタート」ボタンをクリックします。



2. 「コントロールパネル」を選択し、クリックします。



3. 「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。



4. 「インターネット接続のセットアップや変更を行う」をクリックします。



※「コントロールパネル」がクラシック表示の場合は「ネットワーク接続」をクリックします。



5.「インターネットのプロパティ」画面で「接続」タブをクリックし、「LAN の設定(L)」をクリックしま す。

インターネットのプロパティ	? 🛛	
全般 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラ	ム 詳細設定	
● インターネット接続を設定するには、 「セットアップ」を加い力してください。	セットアップ(1)	
ダイヤルアップと仮想プライベート ネットワークの設定(N)		
	追加(0)	
	肖明徐(<u>R</u>)	
プロキシ サーバーを構成する必要がある場合は、 [設定] を選択してください。	設定(5)	
 ● ダイヤルしない(©) ヘネットワーク接続が存在しないときには、ダイヤルする(W) ○ 通常の接続でダイヤルする(Q) 		
現在の既定値: なし	既定(2設定(E)	2 クリック
ローカル エリア ネットワーク (LAN) の設定 LAN の設定はダイヤルアップ接続には適用されません。ダイヤ ルアップには上の設定を選択してください。	LAN の設定①…	
OK **	セル 適用(A)	

6. 「ローカルエリアネットワーク(LAN)の設定」画面で、「自動構成」の「設定を自動的に検出する(A)」、 「自動構成スクリプトを使用する(S)」、「プロキシサーバー」の「LAN にプロキシサーバーを使用する (これらの設定はダイヤルアップまたは VPN 接続には適用されません(X))」の3つすべてのチェッ クボックスにチェックが入っていないことを確認します。

初期設定では「設定を自動的に検出する(A)」にチェックが入っていますので、必ずチェックをはずしてください。

確認が終わったら、「OK」をクリックします。

①確認	 □ーカル エリア ネットワーク (LAN) の設定 ② ○ 自動構成 自動構成にすると、手動による設定事項を上書きする場合があります。手動による 設定事項を確保するには、自動構成を使用不可にしてください。 □ 設定を自動的に検出する(A) □ 自動構成スクリプトを使用する(S) アドレス(R): 	
	プロキシ サーバー LAN (こプロキシ サーバーを使用する にわらの設定はダイヤルアップまたは VPN 接続には適用されません) アドレス(E): ローカル アドレス(にはプロキシ サーバーを使用しない(B) OK キャンセル	② クリック

7. 「インターネットのプロパティ」画面に戻ったら、「セットアップ(U)」をクリックします。

リーネットのプロパティ	? 🛛	
皮 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラ	ム「詳細設定」	
インターネット接続を設定するには、	セットアップ(山)	
グイヤルアップと仮想プライベート ネットワークの設定(N)		クリ
	追加(<u>D</u>)	
	削除(<u>R</u>)	
プロキシ サーバーを構成する必要がある場合は、 「殿宗1を選択してでださい、		
 ダイヤルしない(C) ネットワーク接続が存在しないときには、ダイヤルする(W) 通常の接続でダイヤルする(Q) 現在の時空値 カレ 	●現金(一部金金(C))	
ローカル エリア ネットワーク (LAN) の設定 LAN の設定はダイヤルアップ接続には適用されません。ダイヤ ルアップには トの設定を確択してください。	LANの設定(L)	
OK (***)		

8. 「インターネット接続ウィザード」の画面で、「次へ(N)」をクリックします。



9. 「インターネットに接続する(C)」を選択し、「次へ(N)」をクリックします。



10. 「接続を手動でセットアップする(M)」を選択し、「次へ(N)」をクリックします。



11.「常にアクティブな広帯域接続を使用して接続する(A)」を選択し、「次へ(N)」をクリックします。



12. 「完了」をクリックします。



以上で「ブラウザ」の設定は完了です。

メールの設定

Outlook Express Version 6

「メール」の設定をはじめられる前に、LAN カードまたは LAN アダプタと TCP/IP の設定が正しく行われている必要があります。

1. Outlook Express を起動させ、「ツール(T)」をクリックし、プルダウンメニューから「アカウント(A)」 を選択してクリックします。

🧐 受信トレイ - Outlook Expres	ss 🔳 🔳 🔀	
_ ファイル(E) 編集(E) 表示(⊻)	<u>ツール① オッセージ(値) ヘルプ(値) 🤐</u> 送受信(S) ・	① 選択
→→	すべて同期(乙)	
◎受信トレイ	アドレス帳(B) Ctrl+Shift+B 送信者をアドレス帳(こ追加する(D)	
Carlook Express	メッセージ ルール(R)	<u>_</u> ② クリック
 □・⑤ □・カル フォルダ □ ⑥ 受信トレイ 	Windows Messenger 自分のオンライン状態(Y)	
	アカウント(A) オプション(Q)	
词 削除済みアイテム 	× • • • • •	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	送信者: 宛先: 件名:	
表示する連絡先がありません。 [連絡先] をクリックすると、新しい連絡先を作成しま す。	メッセージが選択されていません。	
アカウントを構成します。		

表示された「インターネットアカウント」の「メール」タグをクリックします。
 「追加(A)」をクリックし、プルダウンメニューから「メール(M)」を選択してクリックします。

②クリック



3. 「表示名(D)」の欄に、差出人(ご自身のお名前やニックネームなど)を入力して、「次へ(N)」をクリ ックします。

インターネット接続ウィザード		
名前	×	
電子メールを送信するとき ください。	に、名前が「送信者」 のフィールドに表示されます。表示する名前を入力して	_①入力
表示名(<u>D</u>):	**** ***	
	例:Taro Chofu	
		_② クリック
	(戻る(四) 次へ似う キャンセル	

4. ご加入時にお渡ししている「登録確認書」を参照し、「電子メールアドレス(E)」の欄にメールアドレ スを入力します。入力が終わりましたら、「次へ(N)」をクリックします。

インターネット接続ウィザード			
インターネット電子メール アド	ν λ .	ank ank	
電子メールのアドレスは、ほか	のユーザーがあなたに電子メールを送信するために使います。		_①入力
電子メール アドレス(生):	****@ictnet.ne.jp	1	
	例:t-chofu@microsoft.com		
	< 戻る(図) 次へ(W) (キ	15/10/	

5. 「受信メールサーバーの種類(S)」は「POP3」を選択してください。

「受信メール(POP3 または IMAP)サーバー(I)」は、「登録確認書」の受信サーバー名を入力してください。

「送信メール(SMTP)サーバー(O)」は、「登録確認書」の送信サーバー名を入力してください。 入力が終わりましたら、「次へ(N)」をクリックします。

	インターネット接続ウィザード	
	電子メール サーバー名	1 選打
力 、	受信メールサーバーの種類(S) POP 3 ×	
	受信メール (POP3、IMAP または HTTP) サーバー仰:	
^力 —	SMTP サーバーは、電子メールを送信するときに使用するサーバーです。	
	送信メール (SMTP) サーバー(<u>0</u>): mailictnet.ne.jp	
		④ クリ
	(夏3個) 次へ(M)) (キャ)	2001

6. 「アカウント名(A)」の欄に、アカウント名を入力してください。

「パスワード(P)」の欄にパスワードを入力してください。パスワードは入力を行なっても*で表示されます。

アカウント名、パスワードは「登録確認書」に記載されています。

入力が終わりましたら、「次へ(N)」をクリックします。

インターネット接続ウィザード	÷	×	
インターネット メール ロ	グオン	米	
インターネット サービス	プロバイダから提供されたアカウント名およびパスワードを入力してください。	U	_①入力
アカウント名(<u>A</u>):	****		_②入力
パスワード(<u>P</u>):	******** ▼ パスワードを保存する(W)		
メール アカウントにアクセス ード認証 (SPA) を必要と をオンにしてください。	ーーーーーーーーーーーーーーーーーーー」でするときに、インターネット サービス プロバイダがセキュリティで保護されたパスワ としている場合は [セキュリティで保護されたパスワード認証[SPA) を使用する]		
□ セキュリティで保護され	はたパスワード認証 (SPA) を使用する(<u>S</u>)		③クリック
	(戻る個) 次へ(1) キャンセ		

7. 「完了」をクリックします。



以上で「メール」の設定は完了です。